



2024年度診療報酬改定と臨床の実際

—CAD/CAM冠・CAD/CAMインレーなどの非金属修復の臨床—

日時 **8月25日 (日)**

14:00~17:00

講師

坪田デンタルクリニック院長・東京歯科保険医協会会長

坪田 有史 先生

会場 兵庫県保険医協会会議室

- ・神戸フコク生命海岸通ビル5階
- ・JR・阪神「元町」駅東口から南へ徒歩7分



【Zoomによる視聴希望の方】

メールの件名を「8/25歯科定例研Zoom視聴希望」とし、本文に①医療機関名②参加者氏名③電話番号④職種を記載の上 ysng@doc-net.or.jp(事務局・吉永宛) へご送信ください。招待メールを返信します。

⇒協会未入会の先生はこの機会にご入会のご参加ください (入会金なし:月会費: 歯科開業医5,000円、同勤務医3,000円)

*お問い合わせは078-393-1809まで



2024年度診療報酬改定が6月に施行された。今次改定は、新設項目や要件変更の項目が多く、また施設基準の届出が複数あり、全体的に理解が困難で複雑な改定といえる。

その中で間接法の歯冠修復において、2023年12月に期中収載されたPEEK冠を含め、今次改定でCAD/CAM冠用材料(Ⅲ)によるCAD/CAM冠、CAD/CAMインレーの大臼歯における適用拡大、エンドクラウンの新設、またインセンティブとしてCAD/CAMインレーのKPへの加算点数(150点)が設定され、非金属修復に誘導する方向性が示されたと推測する。とくに間接法の非金属修復の装着では、歯科接着の活用が必須であり、それらを理解し、習熟する必要がある。

本講演では、2024年度診療報酬改定の内容と臨床の実際をお示しし、今後の歯科医療を考察する。

(坪田 記)

8月25日歯科定例研究会 参加申込書 (返信FAX: 078-393-1802)

地区〔 市区町 〕 医院名〔 〕
 TEL〔 〕 FAX〔 〕
 氏名〔 〕 職種〔 〕